

2020年9月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月10日

上場会社名 サコス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9641 URL <https://www.sacos.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬尾 伸一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役本社部門管掌 (氏名) 石川 忠

TEL 03-3442-3900

定時株主総会開催予定日 2020年12月22日

配当支払開始予定日

2020年12月23日

有価証券報告書提出予定日 2020年12月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期の連結業績(2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	18,177	3.4	1,498	3.4	1,448	0.1	943	3.8
2019年9月期	18,819	6.4	1,550	0.3	1,447	6.4	908	8.2

(注) 包括利益 2020年9月期 970百万円 (2.3%) 2019年9月期 948百万円 (9.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年9月期	22.57	22.54	9.2	6.7	8.2
2019年9月期	21.51	21.49	9.3	7.1	8.2

(参考) 持分法投資損益 2020年9月期 百万円 2019年9月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	21,862	10,617	47.9	251.59
2019年9月期	21,227	10,056	46.8	236.62

(参考) 自己資本 2020年9月期 10,481百万円 2019年9月期 9,925百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年9月期	2,247	313	680	3,425
2019年9月期	923	1,885	678	2,172

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年9月期		0.00		7.00	7.00	293	32.5	3.0
2020年9月期		0.00		7.00	7.00	291	31.0	2.9
2021年9月期(予想)		0.00		7.00	7.00		29.2	

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,820	3.3	1,061	19.8	1,018	21.4	668	22.8	16.03
通期	18,910	4.0	1,617	7.9	1,534	5.9	1,000	6.0	24.00

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期	42,866,681 株	2019年9月期	43,866,681 株
期末自己株式数	2020年9月期	1,206,853 株	2019年9月期	1,920,703 株
期中平均株式数	2020年9月期	41,805,302 株	2019年9月期	42,242,499 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年9月期の個別業績(2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	16,702	1.7	1,315	2.6	1,319	7.3	900	9.2
2019年9月期	16,990	5.9	1,282	1.5	1,230	8.3	824	8.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期	21.54	21.52
2019年9月期	19.52	19.50

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	21,024	10,150	48.2	243.41
2019年9月期	20,403	9,638	47.2	229.53

(参考) 自己資本 2020年9月期 10,140百万円 2019年9月期 9,627百万円

2. 2021年9月期の個別業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,107	3.6	957	23.0	650	24.6	15.60
通期	17,500	4.8	1,400	6.1	945	5.0	22.68

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により、予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、海外経済の減速による影響と大規模な自然災害の発生、消費税増税後の消費マインド低下などから停滞局面に入っておりますが、第2四半期以降は新型コロナウイルス感染症の世界的流行により景気が大幅に悪化しました。終盤になり徐々に再開してきた経済活動や中国経済の回復傾向によりやや持ち直しが見られたものの厳しい状態が継続しました。

当社グループの関連する建設業界においては、予定されていたオリンピック・パラリンピック開催期間の前に首都圏の再開工事やインフラ整備工事が多くが竣工を迎えました。リニア中央新幹線や首都高速道路関連工事などは継続しており、今後も大規模再開工事などが予定されていますが、落ち着いた状態となっています。反面、非常用発電機関連の需要は拡大しており、関西圏では夢洲の万国博覧会会場関連工事や新名神高速道路の残り区間が着工となりました。

このような状況において当社グループは、中期経営戦略「マンパワー経営」の三年目として営業の基本行動強化と業務効率化を進めました。第3四半期においては新型コロナウイルス感染症の影響により一定期間営業訪問活動に制約がありましたが、IT機器を利用した非接触営業を併用し、お客様との関係継続に注力しました。

その結果、当連結会計年度の売上高につきましては、181億77百万円（前期比96.6%）となりました。内訳としましては、賃貸収入137億70百万円（同97.8%）、その他の売上高44億6百万円（同93.1%）となりました。

また、営業利益につきましては14億98百万円（同96.6%）、経常利益につきましては14億48百万円（同100.1%）、親会社株主に帰属する当期純利益は9億43百万円（同103.8%）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当連結会計年度末の総資産は、218億62百万円と前連結会計年度末に比べて6億34百万円（3.0%）の増加となりました。これは、売上債権の減少6億16百万円及び有形固定資産の減少2億10百万円があったものの、現金及び預金の増加12億53百万円に加え、設備立替金の増加2億21百万円があったためであります。

（負債）

当連結会計年度末の負債は、112億44百万円と前連結会計年度末に比べて73百万円（0.7%）の増加となりました。これは、短期借入金の減少2億円及び社債の減少3億14百万円があったものの、長期借入金の増加3億34百万円及び未払法人税等の増加1億29百万円があったためであります。

（純資産）

当連結会計年度末の純資産は、106億17百万円と前連結会計年度末に比べて5億61百万円（5.6%）の増加となりました。これは、剰余金の配当などがあったものの、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことにより、利益剰余金が6億49百万円増加したためであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて12億53百万円増加し、34億25百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、22億47百万円（前年同期は9億23百万円の獲得）となりました。これは、主な減少項目として貸与資産の取得による支出6億99百万円、法人税等の支払額3億87百万円及び仕入債務の減少額1億73百万円があったものの、主な増加項目として税金等調整前当期純利益14億69百万円に加え、減価償却費9億21百万円及び売上債権の減少額6億16百万円があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、3億13百万円（前年同期は18億85百万円の使用）となりました。これは、主な減少項目として有形固定資産の取得による支出2億13百万円があったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、6億80百万円（前年同期は6億78百万円の獲得）となりました。これは、主な増加項目として長期借入れによる収入16億円があったものの、主な減少項目として長期借入金の返済による支出12億65百万円、社債の償還による支出3億14百万円及び短期借入金の減少額2億円に加え、配当金の支払額2億93百万円があったためであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の流行推移に加え、新政権の方針、米大統領選の結果など不確定要素が大きく、変化する状況への柔軟な対応が大切と考えています。また、一年延期とされているオリンピック・パラリンピックの情報にも注意を払っていきます。

当社グループが関連する建設業界においては、一時的に落ち着いた状態となることが予想されますが、中長期的にみれば首都圏を中心に今後も建設需要は堅調に推移すると予測しています。また、関西地区においても万国博覧会開催向け今後建設需要が拡大すると考えています。

当社グループといたしましては、中期経営戦略「マンパワー経営」の四年目として、引き続き人材の育成と生産性の向上、保有資産の活用を進め、企業体質の強化とともに将来的な建設需要の拡大や災害復旧工事に対応できる体制を整え、安定した建設機械の供給を通して社会への貢献をしていきたいと考えています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,382,119	3,635,370
受取手形及び売掛金	4,016,480	3,525,360
電子記録債権	1,301,077	1,175,277
商品及び製品	275,558	251,310
仕掛品	26,866	13,637
原材料及び貯蔵品	167,588	152,897
その他	393,097	632,037
貸倒引当金	△20,923	△39,526
流動資産合計	8,541,864	9,346,364
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	1,593,749	1,592,844
建物及び構築物(純額)	1,925,391	1,806,442
機械装置及び運搬具(純額)	74,208	57,511
土地	6,927,574	6,927,574
リース資産(純額)	1,191,091	1,117,150
建設仮勘定	1,317	7,744
その他(純額)	86,762	80,576
有形固定資産合計	11,800,096	11,589,843
無形固定資産	104,710	99,224
投資その他の資産		
投資有価証券	46,033	54,102
長期貸付金	9,907	8,622
繰延税金資産	170,654	176,161
その他	591,248	624,932
貸倒引当金	△37,043	△36,856
投資その他の資産合計	780,799	826,962
固定資産合計	12,685,606	12,516,030
資産合計	21,227,471	21,862,394

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,097,680	2,923,822
短期借入金	200,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,106,668	990,998
1年内償還予定の社債	314,000	202,500
リース債務	338,788	422,844
未払法人税等	218,161	347,672
賞与引当金	279,335	294,650
役員賞与引当金	22,980	20,780
その他	887,253	1,078,572
流動負債合計	6,464,867	6,281,840
固定負債		
社債	1,327,500	1,125,000
長期借入金	1,260,330	1,710,998
リース債務	1,941,860	1,954,287
役員退職慰労引当金	28,560	33,620
退職給付に係る負債	18,093	19,492
資産除去債務	86,046	87,338
その他	43,775	32,089
固定負債合計	4,706,166	4,962,826
負債合計	11,171,034	11,244,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,167,551	1,167,551
資本剰余金	1,245,984	923,469
利益剰余金	8,126,843	8,776,622
自己株式	△619,392	△396,869
株主資本合計	9,920,986	10,470,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,451	10,467
その他の包括利益累計額合計	4,451	10,467
新株予約権	10,262	10,262
非支配株主持分	120,736	126,223
純資産合計	10,056,436	10,617,728
負債純資産合計	21,227,471	21,862,394

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
売上高	18,819,322	18,177,731
売上原価	12,104,825	11,596,069
売上総利益	6,714,497	6,581,661
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	1,990,701	2,021,961
賞与引当金繰入額	252,567	268,245
役員賞与引当金繰入額	22,980	20,780
退職給付費用	59,970	61,725
役員退職慰労引当金繰入額	4,200	5,060
貸倒引当金繰入額	△2,091	△1,598
賃借料	691,387	689,282
その他	2,143,882	2,017,773
販売費及び一般管理費合計	5,163,599	5,083,230
営業利益	1,550,897	1,498,431
営業外収益		
受取利息	2,346	2,565
受取配当金	419	508
受取賃貸料	39,177	44,531
受取保険金	2,934	11,864
助成金収入	—	26,308
その他	18,083	18,179
営業外収益合計	62,961	103,957
営業外費用		
支払利息	107,540	112,580
社債発行費	21,837	—
貸倒引当金繰入額	14,370	20,000
その他	23,029	21,734
営業外費用合計	166,776	154,314
経常利益	1,447,082	1,448,075
特別利益		
受取補償金	—	21,546
特別利益合計	—	21,546
税金等調整前当期純利益	1,447,082	1,469,621
法人税、住民税及び事業税	460,304	513,692
法人税等調整額	36,142	△8,160
法人税等合計	496,446	505,532
当期純利益	950,635	964,089
非支配株主に帰属する当期純利益	42,144	20,687
親会社株主に帰属する当期純利益	908,491	943,401

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
当期純利益	950,635	964,089
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,294	6,016
その他の包括利益合計	△2,294	6,016
包括利益	948,341	970,106
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	906,197	949,418
非支配株主に係る包括利益	42,144	20,687

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2018年10月1日 至 2019年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,167,551	1,245,984	7,518,998	△316,390	9,616,143
当期変動額					
剰余金の配当			△300,646		△300,646
親会社株主に帰属する当期純利益			908,491		908,491
自己株式の取得				△303,001	△303,001
自己株式の処分					—
自己株式の消却					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	607,844	△303,001	304,842
当期末残高	1,167,551	1,245,984	8,126,843	△619,392	9,920,986

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	6,745	6,745	8,069	87,991	9,718,950
当期変動額					
剰余金の配当					△300,646
親会社株主に帰属する当期純利益					908,491
自己株式の取得					△303,001
自己株式の処分					—
自己株式の消却					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,294	△2,294	2,193	32,744	32,643
当期変動額合計	△2,294	△2,294	2,193	32,744	337,486
当期末残高	4,451	4,451	10,262	120,736	10,056,436

当連結会計年度（自 2019年10月1日 至 2020年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,167,551	1,245,984	8,126,843	△619,392	9,920,986
当期変動額					
剰余金の配当			△293,621		△293,621
親会社株主に帰属する当期純利益			943,401		943,401
自己株式の取得				△99,992	△99,992
自己株式の処分					—
自己株式の消却		△322,515		322,515	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計		△322,515	649,779	222,522	549,787
当期末残高	1,167,551	923,469	8,776,622	△396,869	10,470,773

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	4,451	4,451	10,262	120,736	10,056,436
当期変動額					
剰余金の配当					△293,621
親会社株主に帰属する当期純利益					943,401
自己株式の取得					△99,992
自己株式の処分					—
自己株式の消却					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,016	6,016		5,487	11,504
当期変動額合計	6,016	6,016	—	5,487	561,291
当期末残高	10,467	10,467	10,262	126,223	10,617,728

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,447,082	1,469,621
減価償却費	775,066	921,282
のれん償却額	1,031	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10,788	18,414
賞与引当金の増減額(△は減少)	△24,280	15,314
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	2,240	△2,200
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,760	5,060
受取利息及び受取配当金	△2,766	△3,074
支払利息	107,540	112,580
貸与資産の取得による支出	△637,778	△699,538
売上債権の増減額(△は増加)	389,295	616,920
たな卸資産の増減額(△は増加)	△102,824	52,168
仕入債務の増減額(△は減少)	△500,588	△173,858
社債発行費	21,837	—
受取補償金	—	△21,546
助成金収入	—	△26,308
その他	106,575	437,741
小計	1,594,980	2,722,576
利息及び配当金の受取額	2,462	2,696
利息の支払額	△107,982	△112,216
補償金の受取額	—	21,546
法人税等の支払額	△565,871	△387,184
営業活動によるキャッシュ・フロー	923,589	2,247,418
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△210,008	△210,009
定期預金の払戻による収入	210,007	210,008
有形固定資産の取得による支出	△1,797,001	△213,508
無形固定資産の取得による支出	△60,413	△9,515
差入保証金の差入による支出	△920	△43,248
短期貸付金の増減額(△は増加)	△20,000	△50,080
長期貸付けによる支出	△13,740	△4,300
長期貸付金の回収による収入	4,966	5,994
その他	1,635	794
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,885,473	△313,863

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	200,000	△200,000
長期借入れによる収入	1,300,000	1,600,000
長期借入金の返済による支出	△707,668	△1,265,002
社債の発行による収入	1,478,162	—
社債の償還による支出	△880,000	△314,000
リース債務の返済による支出	△87,458	△84,127
割賦債務の返済による支出	△11,497	△8,361
自己株式の取得による支出	△303,001	△99,992
配当金の支払額	△300,646	△293,621
非支配株主への配当金の支払額	△9,400	△15,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	678,489	△680,305
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△283,394	1,253,249
現金及び現金同等物の期首残高	2,455,505	2,172,110
現金及び現金同等物の期末残高	2,172,110	3,425,360

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

連結損益計算書

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取保険金」は営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「その他」に表示していた21,018千円は、「受取保険金」2,934千円、「その他」18,083千円として組み替えております。

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「貸倒引当金繰入額」は「営業外費用」の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「その他」に表示していた37,399千円は、「貸倒引当金繰入額」14,370千円、「その他」23,029千円として組み替えております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い、経済や企業活動に広範な影響が生じており、今後の収束時期やその影響の程度を合理的に予測することは、現時点では極めて困難な状況であります。

当社グループでは、当連結会計年度末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が2021年9月期末までに収束するとした前提に基づいて、繰延税金資産の回収可能性の判断や固定資産の減損の判定等の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況が長期化した場合や、その経済環境への影響が変化した場合には、翌連結会計年度以降の当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュフローの状況に影響が及ぶ可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度（自 2018年10月1日 至 2019年9月30日）及び当連結会計年度（自 2019年10月1日 至 2020年9月30日）

当社グループが関連する市場並びに事業形態が同一であることから、報告セグメントが単一セグメントとなりますので、報告セグメントごとの売上及び利益等の各情報につきましては、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 自 2018年10月1日 至 2019年9月30日	当連結会計年度 自 2019年10月1日 至 2020年9月30日
1株当たり純資産額	236.62円	251.59円
1株当たり当期純利益	21.51円	22.57円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	21.49円	22.54円

（注） 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 自 2018年10月1日 至 2019年9月30日	当連結会計年度 自 2019年10月1日 至 2020年9月30日
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	908,491	943,401
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	908,491	943,401
期中平均株式数（千株）	42,242	41,805
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（千株）	38	40
（うち新株予約権）（千株）	(38)	(40)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。